

## 2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
初等教育学科	特任教授	青木宏希	教室の活用方法に特色のある図画工作科目で教室空間の有効な活用についての研究
	教授	春日作太郎	幼少期における養育者との関係不全を背影とした青年および成人の対人関係や子育ての障害の変容に及ぼす、表現技法を交えた小集団抛偶の効果について
	教授	加藤 優	①授業の指導力を高める運動の言語化について ②スノーボードにおけるロープ指導法の開発
	教授	別宮有紀子	富士山5合目におけるホシガラスの貯食行動がゴヨウマツの更新動態に与える影響
	特任教授	齋藤淑子	病弱教育・病院内教育の現状と教育実践のあり方について
	教授	佐藤 隆	教育実践の基本構造の研究
	教授	清水雅彦	言葉を美しくメロディーに載せる歌唱法
	教授	添田慶子	正確に動きを習得する際に重要なことはどんなことか、更にリズムに合った、リズムカルな動きを習得するための指導法について
	教授	竹下勝雄	美術－絵画表現(ドローイング・ワーク)の制作と研究
	教授	田中昌弥	日本の教育学におけるナラティブ・アプローチの応用可能性についての研究
	教授	筒井潤子	乳幼児期・家庭還元論を超えた臨床教育学的乳幼児研究の共同構築にむけて
	教授	寺川宏之	代数幾何における導来圏の研究
	教授	鳥原正敏	①陶芸に関する基礎的な知識の理解と技法の習得を目指して ②美術教育の可能性について-表現活動と鑑賞活動を通して-

## 2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
初等教育学科	教授	中井 均	富士火山を中心とした、南関東の火山噴出物の標準試料の整理とデータベース化-その9
	教授	中川佳子	発達障害者における対人的コミュニケーションと社会的相互作用の障害の基盤を検討する。
	特任教授	原まゆみ	知的・発達障害者の青年期教育の実情と課題について -困難を抱えた青年の「学校から社会への移行」に求められるもの-
	教授	藤本 恵	大正期・昭和期に活動した女性詩人についての研究
	教授	水口 潔	スノースポーツの初心者指導における新たな試みについて 身体知を高める運動指導の実践と教科(バレーボールを通して)
	教授	柳 宏	大学運動部のマネジメント研究(継続)
	准教授	市原 学	テキストマイニングを使ったテストデータの分析や採点の有効性の検討
	准教授	春日由香	児童詩創作指導の研究
	准教授	上原明子	①授業研究(Lesson Study)を通じた、外国語科及び外国語活動における教員研修の在り方に関する研究 ②小学校英語教育における文字指導、フォニックス指導、フォーカス・オン・フォームの在り方とそれらを取り入れたカリキュラム開発に関する研究
	准教授	平 和香子	①大学生の手先の巧緻性と被服製作にかんする 基礎技能の実態 ②被服構成における縮尺モデル製作の取組 ③教員養成系大学における食育実践力向上のための取組 ④森の幼稚園における自然探求活動と子どもの食意識 ⑤革製品のミシン縫製の取組
	特任准教授	布山浩司	図工・美術教育におけるデジタル活用の広がりについて ・表現方法の研究 ・ICTに関する研究
	准教授	平野耕一	超対称性理論に基づく宇宙初期のインフレーションモデルの構築と検証
	准教授	山森美穂	①PANSYレーダーおよびラジオゾンデのデータを用いた南極沿岸域対流圏下圏の水蒸気動態の研究 ②小学校授業におけるデジタル立体地球儀の活用の為の教材開発と試行

## 2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
初等教育学科	講師	岡野恵司	岩澤理論と暗号理論の研究
	講師	堤 英俊	インクルーシブな授業づくりに関する国際比較研究-知的障害児の学びへの参加に着目して-
	講師	十川菜穂	ピアノ二重奏に於けるアンサンブル表現を追求し、発表する
国文学科	教授	加藤敦子	江戸時代の演劇と社会・文化
	教授	加藤浩司	国語額(古代日本語の文法、語彙、文体を対象とした研究、及び国語資料研究)
	教授	佐藤明浩	和歌の表現と文献の研究—裕敷—有識故実との関連を中心に—
	教授	鈴木武晴	日本上代文学とその享受史の研究 ①万葉集を中心とする日本上代文学の研究 ②日本上代文学の享受史の研究
	教授	寺門日出男	懐徳堂学派の研究-中井蕉園関係資料の調査
	教授	長瀬 由美	『源氏物語』を中心とする平安朝仮名文学作品と平安朝漢詩文学作品における、中国文学(特に中唐文学)受容の問題についての研究
	教授	古川裕佳	日本近代文学における自意識と恥の意識の形成をめぐる研究
	准教授	菊池有希	バイロン受容の日英比較の比較文学的・思想史的研究
	特任准教授	小石川正文	①国語教育における、学生の指導に資する、教科国語の教材の発掘、並びに指導法の開発 ②全国の教員採用の現状の分析、並びに問題分析、卒業生のための市場の開拓 ③都留文科大学国語国文学会の活性化に資する全国ネットワークの構築
	准教授	野口 哲也	日本近代文学の領域横断的研究

## 2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
国文学科	准教授	野中 潤	①ICTを活用するための教育用のプラットフォーム(ロイノトスクールやGoogle Classroom等)によって広がる学びの可能性を生かす国語科の教材開発 ②国語科の教材や教授法がどのように変化していくべきか ③音声素材を教材として扱うための基礎研究
	講師	田口麻奈	1950年代の戦後文学、戦後詩の研究
英文学科	教授	今井 隆	言語の起源に関する遺伝子群探求の為の基礎的研究
	教授	大平栄子	日本英語文学を中心素材としたアジア英語文学研究
	教授	儀部直樹	アメリカ文学の研究
	教授	竹島達也	①現代アメリカ演劇に関する研究。 ②日本の歴史・文化遺産の意義や価値について
	教授	中地 幸	西洋モダニズムにおける東洋文化の受容の問題(シノワズリーおよびジャポニスム研究)およびアフリカ系とアジア系アメリカ文学の研究
	教授	Hywel Evans	①潜在意識の中に存在する文法知識とはどんなものか ②言語学習をどこまで適切なツールを使って促進することができるのか
	教授	福島佐江子	ポライトネス研究:メタ語用論及び対人語用論からの考察
	教授	Hamish Gillies	英国文化における問題や傾向の研究
	教授	鷲 直仁	19世紀から現在に至るまでの英語圏文化と日本語圏文化の比較
	准教授	加藤めぐみ	①ヴァージニア・ウルフ研究とミドルブラウ文化 ②カズオ・イシグロ研究 ③ポストフェミニズム時代の英文学とジェンダー教育
	准教授	三浦幸子	教室内言語習得研究、言語活動開発および教師教育 (Classroom research,task development and teacher education)

2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
社会学科	教授	黒崎 剛	ヘーゲルの著書、思想に関する研究
	教授	進藤 兵	①現代日本を中心とする地方自治及びその国際比較 ②現代日本政治の分析 ③都市政治を基軸とした各国政治(特に欧州諸国)の分析 ④「協同体」についての政治学的研究
	教授	高田 研	①日本の公害教育に関する研究 ②幼児期の環境教育の研究 ③持続可能な地域づくりの事例研究
	教授	高橋 洋	エネルギー政策の比較研究～再生可能エネルギー、国際送電網の観点から
	教授	田中里美	①地域社会学、地域福祉学分野の研究の推進 ②海外の地方/地域の現状の把握。とくにフィンランドについての情報収集。
	教授	西尾 理	①新設科目「公共」に向けた教材モデルの作成 ②授業研究、評価研究
	教授	樋口雄人	現代議会政治の現状と課題に関する日仏比較 一 下院解散制度を中心に
	教授	平林祐子	東日本大震災の社会的影響および関連する社会運動についての環境社会学的研究
	准教授	菊池信輝	①戦後日本の新保守主義について ②2000年以降の労働政策と経営者団体について
	准教授	松平好人	①災害時において生活支援に貢献するイノベーションの普及 ②中小企業によるイノベーションに対する促進政策の効用
	准教授	両角政彦	地域経済と産業構造の変動に関する経済地理学的研究
	講師	小島 恵	化学物質の「安全と安心を市民の目線で考える、諸外国における環境汚染状況の実態調査
	講師	富永貴公	男女共同参画推進におけるセクシュアル・マイノリティ関連事業の位置と課題

## 2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
比較文化学科	教授	伊香俊哉	植民地支配・戦争における被害と加害の重層的関係性の検討
	教授	大辻千恵子	①アメリカ合衆国における大量拘禁制度が生み出す諸相 ②ブラック・フェミニズムの諸相 ③大量拘禁社会とブラック・カルチャー
	教授	辺 英浩	韓国伝統思想の継続
	教授	分田順子	分断社会/多文化社会で活動する市民社会増s祇(CSO)の国際比較研究-紛争後の社会再建/共生を目指すコミュニティ・ドラマ・グループを中心に(継続)
	教授	山本芳美	明治期・大正期・昭和期に国内外で活動した彫りしに関する実証的研究
	准教授	内山史子	①1930年代後半(35年から自治政府フィリピン・コモンウェルス)の教育をめぐる世論の傾向と②コモンウェルスの教育政策に焦点を当て、何が「国民文化」とされたのかを探ることで、1930年代フィリピンにおける国民意識や国家観を明らかにする
	准教授	岸 清香	「アジア美術」という芸術生産-1990年代以降の想像力と文化的紐帯の構築
	准教授	齋藤みどり	旧宗主国から独立を果たしたカリブの島の出身でありながら、ナショナリズムには与せず、移民として作品を発表している女性作家の作品の分析。
	准教授	佐藤 裕	①南アジア研究、社会学、国際開発論の3分野における最近の研究動向の把握 ②本研究と関連がある成果の発信 ③国内での研究者との交流
准教授	志村三代子	①書籍の編纂、論文、インタビュー構成、書評の執筆 ②インタビュー:映画監督・塚本晋也氏 ③研究発表:タイトル「東宝時代の川島雄三」でSociety Cinema and Media Studiesに応募予定	
国際教育学科	教授	原 和久	国内の学校へのIBの導入の可能性と課題、さらにその効果について把握する研究
	教授	茂木秀昭	①議論を通じた探求型の教育を、小・中・高から大学までの各段階で、どのように導入・活用することで、学習上の連携がより良くでき、学習効果もより上がるか ②国際バカロレア教育においても主眼である、クリティカル・シンキングを、ディベートの手法を用いてどのように効果的に養成できるか
	教授	森川鈴子	①Achieving a Runner's High:African American Long Distance Running in the 20th Centuryという仮題で著作の出版を目指した研究 ②Muhammad Ali:Critical Perspectives from Africana and Diaspora Studiesの一部となる研究

## 2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
国際教育学科	講師	Nordstroem Karl Johan	戦前の東京を拠点とした「映画製作所P・C・L」の発展について
	講師	山辺恵理子	修復的実践演習(Restorative Approach Education)の研究と教材開発
	講師	前島礼子	ニネヴェの図書館とその蔵書蒐集事業を再検証し、政治的・社会的コンテキストの中におき直す
情報センター	准教授	相澤 崇	①遠隔教育システムを利用したリメディアル教育の在り方 ②小中学校の各教科における効果的なICTの活用 ③大学生のSNSの利用実態について
	准教授	日向良和	①教育、読書、図書館サービスにおけるICT活用事例、アクティブ・ラーニングについての事例研究 ②学校教育の中で図書館を活用する実践・方策(H24～)
COC推進機構	特任教授	内山美恵子	都留市十日市場において湧水量の連続観察を実施し、湧水量の経年変化を明らかにする。
	特任教授	北垣憲仁	都留市における草原生カヤネズミ( <i>Mycromys minutus</i> )の生息分布調査
	特任教授	品田笑子	教育力のある学級集団育成の方法の研究 ～教師の自律的な学級集団育成サポートのあり方～
	准教授	山口博史	「平成26年2月の大雪と地域生活にかんする実態調査」で収集したデータの量的分析、分析に基づいた研究報告、研究報告のための資料収集
教職支援センター	特任教授	金山光一	・世界と日本の授業をつなぐアクティブラーニングの研究 ・英語イマージョン教育の研究
	特任教授	宮下 聡	思春期と向き合う指導、子どもの権利としての教育・指導の在り方についての研究
	特任教授	亀田孝夫	道徳の教科化とこれからの道徳教育について～SAT学生及び教育実習生の視点から～
国際交流センター	特任准教授	周 非	日本近代文学研究・日中比較文学研究

2017年度 学術研究費研究課題(テーマ)一覧

所属	職	氏名	研究テーマ 等
語学教育センター	特任准教授	岡部真理子	チューター活動を通じた日本人学生の学びについて
	特任准教授	桑原奈智子	①中国に関する出土文物・出土文献などの種々な展示を参観し新たな知見を得る。 ②中国の変化をありのままに観察し、現状を把握する。 ③現在の中国語に関する研究動向の現状を視察する。
	准教授	豊嶋朗子	効果的な語彙習得のための教授法や学習ストラテジー研究
	特任講師	宮城春美	ペルー社会における日本文化の影響
	講師	Delgrego Nicholas Dirk	日本におけるライティング・センターについて
文学部	教授	早野慎吾	①首都圏方言の消失と方言意識の関係を明らかにする ②多摩地区方言の基礎的研究 ③オタク文化の発信地アキバ(秋葉原)の実態を言語生態から分析する